

# しあわせネットワークなか

中区の福祉・介護・ボランティアの情報紙

第78号



## シニアの男たち集う

昨年の本会広報誌6月号で中区の「おススメ福祉活動」を募集したところ、シニアの男性が集まる会やイベントがあるという情報を得ました。一般的に福祉活動や地域活動に携わる方は「女性が多い」と言われています。男女別の65歳以上の人口をみても、平成30年12月1日現在、中区では男性が7,006名、女性が9,739名と、男性より女性が2,733名多くなっています。人数的に肩身が狭い男性ですが、中区に男性が集まる場所があると聞き、いったいどのようなところに集まるのかと思いながら、取材をしてきました。男性のみなさん、外に出て、何か活動しませんか。新たな発見と出会いがあるかもしれません。本紙2面記事には下記団体の紹介を掲載していますのでご覧ください。

### 「たちばな元気かい」主催

#### 男性の料理教室「簡単料理で元気な毎日」

男性限定の料理教室が開催されると聞き、訪問しました。印象に残った料理は、味噌汁に牛乳を少し入れ、煮るとまろやかな味になる「飛鳥汁」。12名の男性が楽しい一時を過ごしました。



中保健センターの地域サロン活動等支援事業を取り入れ、管理栄養士 稲垣さんに簡単料理を教えてくださいました。

### 「歴史発見ふれあいサロン」主催

#### 名古屋城本丸御殿 湯殿書院見学

「歴史発見ふれあいサロン」は毎月2回程度、講師の後に続いて古文書を読んでおしゃべりするサロンです。外出企画として「名古屋城本丸御殿 湯殿書院見学会」で、男性が集まると聞き訪問しました。まるで名古屋城の中は江戸時代にいるかのような雰囲気でした。



講師の今川晴人(しまがわやすひと)さんを囲み12名の男性が本丸御殿と名古屋城前で写真撮影。16名の女性も参加しました。

### メンズ キッチン Men's Kitchen

男性限定の料理教室が開催されると聞き、訪問しました。講師はなんと炎火会メンバーの元ケーキ職人の千田英二さん。あまおうイチゴのデコレーションケーキと煮込みハンバーグの食事づくりと歌で15名の男性全員が大満足でした。



参加者の中村仁さんのウクレレ演奏でクリスマスソングを歌い、さらに盛り上がりました。

### 「炎火会」主催

#### 男の趣味のつどい～麻雀・将棋・オセロ～

男性限定の趣味のつどいがあると聞き、訪問しました。開始時刻と同時に男性13名が雀卓をならべ、対戦相手を決めていました。この取材で「男性は考えることが好きな生きものでは・・・」と、男性がどこに集うか、ヒントを得た感じです。



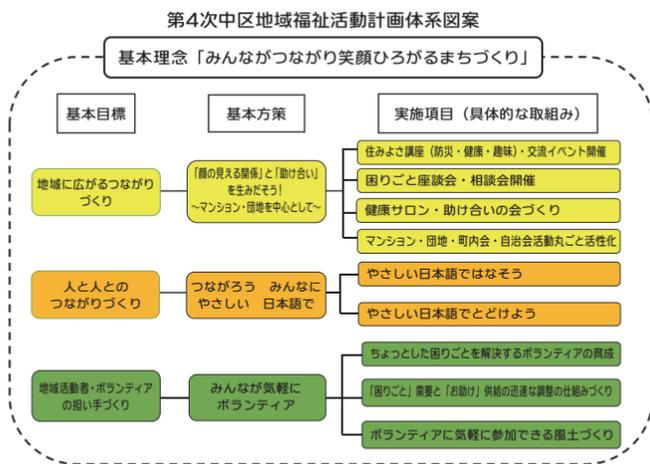
持ち物はお茶と「おだやかな心」。賭け事はしませんが、白熱する真剣勝負となります。麻雀台は台に限りがあるので交替制。麻雀の他にオセロや囲碁もあり、誰もが参加しやすい工夫がされているサロンです。

## 第4次中区地域福祉活動計画の骨子ができました！

昨年4月から住民の方々や関係機関の方々による次期活動計画(2019～2023年度)の策定作業を進めてきました。中区の地域課題を地域の中でどう解決していくかを話し合い、基本理念「みんながつながり 笑顔ひろがる まちづくり」と計画の骨子ができました。3月末完成に向けて、引き続き、策定作業を進めていきます！



【作業部会の様子】



# 本紙1面掲載団体の代表者へ

# 独占インタビュー!



## たちばな元気かい



たちばな元気かい 代表の田中 巖(たなか いわお)さまにお話をお聞きました。

- Q.1 いつ、「たちばな元気かい」を立ち上げましたか?  
A. 平成29年10月26日にプレオープンし、ふれあいサロンとして平成30年5月16日に正式に開設しました。
- Q.2 立ち上げたきっかけは?  
A. 私が住んでいる近くの橘会館で「ふれあいサロン」があります。そのサロンは参加者全員が女性で男性が入りにくく、男性も集いやすいサロンを開催したいと思い、社協に相談したのがきっかけです。男性の興味のある活動を聞き取り調査などした結果、教養を深めるもの、ウォーキング、体操、歌、ゲーム(麻雀・オセロ・囲碁)でした。そこでこのような企画を取り入れたふれあいサロンの開設に至った次第です。
- Q.3 活動内容は?  
A. 毎月1回程度、高齢者がいつまでも元気に地域で楽しく暮らしていただけるよう、介護予防運動、ウォーキング、街歩き、歌、ゲームなどイベント的に行い、誰もが気軽に集えるふれあいサロンです。開催場所は決まっていなく、外出企画の場合は現地集合、室内で行う企画は橘会館で行います。10月はわが街を知ろうということで、東別院の史跡と近隣のお寺を探索してきました。
- Q.4 やりがいや活動の感想を教えてください。  
A. 様々な企画をしても実際、男性の参加が少ないのが現実です。ウォーキングや歴史散策など外出企画は男性参加率がよくなります。室内企画だと男性参加率は極端に少なくなりますので、いかにして男性に参加していただくかがこれからの挑戦です。しかし実際、男性だけでの企画はうまくいかないため、女性も交え、力も借りながら企画を考えていきます。女性の「人を誘う力」は本当にすごいものがあるからです。今は社会福祉協議会の力を借りながら無理なく活動できていますが、今後はいっしょに活動してもらえ方を探していきたいと考えています。

## 炎火会



「炎火会」と「歴史発見ふれあいサロン」の二つの会の代表をされている武 裕幸(たけひろゆき)さまにお話をお聞きました。

- Q.1 いつ、会を立ち上げましたか?  
A. 平成26年10月に発足しました。
- Q.2 立ち上げたきっかけは?  
A. 名古屋市高齢者はつつつ長寿推進事業「はつつつクラブ(以後、「はつつつ」という)に参加をしていますが、女性の参加率が高く、男性は会場で数名でした。ただ段々と他の会場でも男性参加者が増えてきていると聞き、はつつつの担当者から「数名からでも集まって、男だけの企画を考えたいが協力していただけないか」と相談されたのが始まりです。最初は3人だけでしたが、男同士意見を出し、役割を決めたりして楽しかったです。
- Q.3 活動内容は?  
A. 平成26年から年に1回、イベントを企画してきました。「昔遊びとニュースポーツ体験」「男のウォーキング」「男だけの名古屋城見学」など。今はその中の1つで「男の趣味のつどい」が好評で、毎月第1金曜日 午後1時～4時まで 麻雀や将棋、囲碁などを通じて交流しています。参加費は無料で、出入り自由の楽しい会になっています。又、随時企画会議やイベントを開催しており、男性ならではの発想で毎回定員を超える参加をいただいています。
- Q.4 やりがいや活動の感想を教えてください。  
A. 男性を外に出そうと思ってはじめてましたが、私自身が料理や囲碁を習ったりして楽しんで活動しています。特に囲碁は将棋よりもおもしろく、今では師匠に時々勝つこともあります。私自身も楽しみながら今後も活動を続けていきたいと思っています。男性の参加者も少しずつ増え、当初の目的は達成し、満足しています。

## 歴史発見ふれあいサロン

- Q.1 いつ、会を立ち上げましたか?  
A. 平成28年4月に開設しました。
- Q.2 立ち上げたきっかけは?  
A. 中鯉城会26期生で「二六会」という古文書を研究する会を結成し、会員限定で中区在宅サービスセンターの研修室を借り、勉強会をしていました。しかし、せっかく勉強会をしているため、誰でも参加できるようにしたいと思い、講師をしてくださる今川晴人(いまがわやすひと)さんといっしょに立ち上げました。
- Q.3 活動内容は?  
A. 普段の活動は月に2回、第1と第3木曜日 午前10時～11時30分、中区在宅サービスセンター研修室で、やさしい古文書を講師の後に読んで、歴史の新発見に出会い、参加者同士おしゃべりをしながら、歴史と文化にふれあいます。参加費は毎回一人100円、講師は郷土史家(博物館学芸員)の今川晴人さんです。ときどき外出企画を行い、実際に史跡を見て、肌で感じ、歴史の楽しさを味わいます。
- Q.4 やりがいや活動の感想を教えてください。  
A. 歴史を学ぶ人のすそ野を広げることが目標です。今こそ男性の参加率が高くなっていますが、初めのころ、男性は少数派でした。これからもたくさんの方に歴史を学んでほしいと思います。少し気がかりなことは講師の今川さんの後継者です。少しずつ人脈を広げながら、後継者を見つけていきます。

# なかくボランティアかわら版

## ボラネット なかもんなか通信

### シリーズ 「ボラネットなかもんなか」グループ紹介

「ボラネットなかもんなか」(事務局：中区社会福祉協議会)は、中区内で活動しているボランティア同士が交流し、連携を深めることを目的に設立されたボランティアグループの連絡組織です。毎号この通信では、加入グループの活動紹介を行っています。

**マジック** 「ボラねつとなかもんなか」にはマジックで参加しています。以前は「中マジック同好会」として参加していましたが、講師の病いや会員の高齢化により、同好会は解散し、現在はなかもんなかへの参加は1名となっています。ボランティア活動先としては、小学校でのトワイライトスクールや、区内デイサービスセンターなどです。依頼があれば、「断らない」をモットーに、マジックを通して皆さんが明るく笑顔になる姿に、私自身も元気をもらっています。



ボランティア活動をされている方から  
うれしいメッセージをいただきました

しあわせネットワークなか  
読者からのメッセージ

私は、生まれつき聴覚に障がいがあり、中区の小中学校で福祉体験学習の一つとして手話体験の講師を約5年間、ボランティアで行って来ました。他には中区社会福祉協議会の「地域支えあい事業」で一人暮らし高齢者等のお宅に伺い、古紙・段ボール回収を集積場へ運ぶこともしています。中区社会福祉協議会とつながることによって地域のために役に立てることをうれしく思い、「明るく」「元氣よく」「全力で」が私の活動のモットーです。また、少年時代からピンバッジ、スポーツワッペン、エンブレムなどの収集を趣味にしています。最近、赤い羽根共同募金に毎年デザインがかわるピンバッジがあることをはじめて知り、さっそく購入しました。とてもデザインがよく、昨年から中区共同募金委員会が販売をはじめ、1個500円で全額が募金になるそうです。赤い羽根共同募金運動にも協力し、人との助け合い活動を応援していきたいと思っています。



# 中区いきいき支援センター

いきいき支援センターは、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、健康・福祉・介護などの様々な観点から高齢者を支える機関です。認知症に関するご相談や認知症高齢者を介護するご家族の方等を支援する事業を行っています。お気軽にご相談ください。

## 認知症になっても安心して暮らせるまち中区をめざして

超高齢社会の担い手となる子どもたちに、認知症に対する理解を深めていただける機会として「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

○昨年11月22日「前津中学校」、11月28日「大須小学校」で児童生徒の皆さんに寸劇や紙芝居、グループワーク等を交えて「認知症サポーター養成講座」を受講いただきました。

受講いただいた児童生徒の皆さんからは、「認知症になっても助けがあれば安心して暮らせることがわかった」「困っていたら優しく接したい」等、とてもあたたかい言葉をいただきました。相手の立場にたって考えることができる優しい心持の児童生徒の皆さんに、心強さを感じました。



## 「認知症サポーター養成講座」を開いてみませんか？

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やその介護者・ご家族に対して温かい目で見守る「理解者・応援者」である方のことを言います。認知症は、誰でもなりうる可能性がある病気です。他人ごととして無関心ではなく、一歩進んで「何ができるか」一緒に考えてみませんか。

○地域や職場で、ちょっとした人数が集まる機会に「認知症サポーター養成講座」を開くには認知症サポーター養成講座の講師役となる「キャラバンメイト」を派遣します。講座開催を希望される場合は、中区いきいき支援センターまでお申し込みください。(開催費・参加費無料)

### ○内容

認知症の種類や症状、対応方法、接する時の心構え等を始め、認知症の方やご家族をあたたく見守り支える手立てを学びます。受講終了時には、認知症サポーターの証となる「オレンジリング」をお渡しします。

### 申込・問い合わせ先

中区いきいき支援センター  
電話：331-9674 FAX：331-9953  
E-mail h-naka@nagoya-shakyo.or.jp



## 認知症高齢者を介護する家族支援事業 をおこなっています

中区いきいき支援センターでは、認知症の方を介護するご家族を支援する様々な事業を実施しています。ひとりで抱え込まず、どのようなことでもご相談ください。

### 認知症おしゃべりカフェ

### 参加費無料/要予約制

認知症に関する情報提供や、「ミニ講座」、回想法の実体験なども含め、認知症について参加者同士気軽にお話をしたり情報交換を行える場です。

参加対象 認知症の方を介護しているご家族、介護や医療に携わる職種の方などを始め、認知症に関心がある方ならどなたでも

開催予定 2月21日(木) 13:30~15:30  
3月14日(木) 13:30~15:30  
中区在宅サービスセンター3階  
(上前津二丁目12番23号)

★2019年度上半期の開催日程・会場は調整中です。

### もの忘れ相談医による専門相談

### 参加費無料/要予約制

個別に認知症の症状や医療、ご家族の不安や悩み等をお気軽にご相談いただけます。「もの忘れ相談医」とは、認知症診断の知識・技術や、ご家族の悩み等の相談に応じるための研修を修了された医師のことを言います。

参加対象 もの忘れが気になる方や認知症の方のご家族等、また、民生委員やケアマネジャー等専門相談を希望される方

開催日時 原則毎月第3木曜日 14:30~16:00  
開催会場 中区在宅サービスセンター3階

一組あたり30分程度の相談時間となります。

### 家族教室

### 参加費無料/要予約制

認知症の知識を深め、介護者同士の交流をおとして、ひとりで悩まずに心にゆとりをもって介護に携わっていただくようお手伝いをします。

参加対象 認知症の方を介護しているご家族など

開催日時 2月16日(土) 10:30~12:30  
開催会場 中区在宅サービスセンター3階

★2019年度上半期の開催日程は一部調整中です。

## 申込先

開設時間  
月~金曜日  
(祝祭日・年末年始を除く)  
9:00~17:00

家族教室・もの忘れ相談等 会場 中区いきいき支援センター

電話 331-9674 FAX 331-9953  
Eメール h-naka@nagoya-shakyo.or.jp  
中区上前津二丁目12-23 中区在宅サービスセンター内  
地下鉄上前津駅3番出口より徒歩7分  
「上前津東」交差点から南に4本目を左折



## 中区いきいき支援センター分室

電話 262-2265 FAX 262-2275  
中区栄四丁目1-8 中区役所/地下2階  
地下鉄栄駅12番出口より徒歩3分



## 前津児童館

じどうかんは 子どもみんなのあそびばしょ

### ●なかっこ広場

日時：2月15日(金) 10:00~12:00  
対象：0歳から入園前のお子さんと保護者  
中区子育て支援ネットワーク「なかっこ☆ねっと」が開催する子育て広場です。  
いろいろなおもちゃや遊具で遊べる自由あそびスペース、おもちゃをつくろう(前津児童館・名古屋おやこセンター)、保健センターからのおはなし、育児・健康相談、おやこふれあいあそび(大池保育園)、うたのおにいさん・川名洋行さんによるステージなど、おやこで楽しめる内容が盛りだくさんのイベントです。



▲ なかっこ広場

### ●児童館フリーマーケット

日時：3月10日(日) 10:00~12:00  
児童館を日頃利用している子育て中のママたちや地域の方による子ども用品、マタニティ用品のフリーマーケットです。使わなくなったおもちゃや絵本、サイズ的に小さくなってしまった服や靴などがたくさん出品されます。人気のものから売れてしまうので、早めに来られるのがおすすめです。



▲ フリーマーケット

どちらも申込は必要ないのでぜひお気軽に遊びに来てください。お待ちしております。

開館時間 火~日曜日 8:45~17:00  
休館日 月曜日(市立小中学校の夏休み・冬休み・春休み 期間中は日曜日)・祝日・年末年始  
ホームページ <http://www1.m1.mediakat.ne.jp/maezujidoukan/>  
電話 262-6299 FAX 217-7398  
利用方法 入館する際に利用者カードに氏名等をご記入ください。



## 前津福祉会館

時間ができた。ソウダ!! 福祉会館へ行こう!

福祉会館は、名古屋市内にお住まいの60歳以上の方がいきいきとしたシニアライフを楽しむための施設です。

歌ったり、動いたり、書いたり、つくったり、自分にあった趣味を見つけてください。\*19講座

### 自由参加講座や単発講座に出かけよう!

毎月開催される申込不要の月替わり体操や歌おう会などにお出かけください。



【前津 演芸大会】の風景



【前津 作品展】の風景

そのほか、囲碁、将棋、ビリヤード、健康相談、入浴事業なども行っています。

詳しくは、館におたずねいただくか、ホームページをご覧ください。

開館時間 月~土曜日 8:45~17:00  
休館日 日曜日・祝日・年末年始  
ホームページ <http://maedufukushi.shichifuku.com/>  
電話 262-1869 FAX 242-5761

利用方法 福祉会館を利用するには、利用証が必要です。市内の福祉会館16館を利用できる利用証を発行しますので、中区のご住所を確認できる免許証または健康保険証などをご持参ください。



まえつ太郎

## 所在地

〒460-0011 中区大須四丁目15-15 (1・2階:前津福祉会館 3・4階:前津児童館)  
\*地下鉄上前津駅1番出口後方、「万松寺東」の信号を左折、東へ約130m(前津中学校南)

主催：中区障害者自立支援連絡協議会福祉ふれあいサポーター部会

## パラスポーツ体験会 ~ボッチャを楽しもう~

誰でも参加できるパラリンピック競技「ボッチャ」の体験を通して、パラスポーツ(障害者スポーツ)を身近に感じてもらい、地域の皆さんと楽しく交流するイベントです!

《日時》平成31年2月16日(土) 13:00~14:30(開場12:30)  
《場所》名古屋市中スポーツセンター 1F 第2競技場(上履きをご持参ください)  
《先着》50名(定員超過の場合のみご連絡致します。)  
《参加料》無料  
《申込》平成31年2月12日(火)までに、中区障害者基幹相談支援センター(担当 阿部)へ 電話(253-5855)・FAX(253-5856) Eメール(nakasien-center@honey.ocn.ne.jp)にて  
《協力》名古屋障害者スポーツセンター



町内会・自治会役員・マンション管理組合・管理会社のみなさまへ

## 「第3回中区マンション・団地・町内会交流会」参加者募集!

中区はマンションや団地など共同住宅の戸数が全体の9割、単身者も7割を占めるという地域性があり、特にマンションや団地で近所づきあいが希薄な地域が多くあります。

いざというときには隣近所の助け合いは欠かせません。このような地域性を踏まえ、中区で安心・安全、笑顔で暮らすために、マンション・団地の住まいや自治会・町内会活動についていっしょに考えませんか? みなさまの参加をお待ちしています。

- 日時** ▶ 平成31年3月16日(土) 13:30~16:30
- 会場** ▶ 中区在宅サービスセンター研修室
- 対象** ▶ 団地・マンションの自治会や管理組合役員、町内会役員、団地やマンションの管理会社、団地やマンションにお住まいの方、興味関心がある方(定員50名・先着順)
- 内容** ▶ ①特別講演  
「マンション管理組合と町内会の違いって何?~相互理解を深めよう~」  
講師:一般社団法人マンション管理相談センター 代表理事 馬淵裕嘉志(まぶちゆかし)氏  
②支えあい・ふれあい活動 事例発表会  
③グループ意見・情報交換会
- 申込方法** ▶ 中区社会福祉協議会(担当:瀬古)へFAX・メール・電話で3月4日(月)までにお申し込みください。(先着順)  
※FAX・メールの場合は氏名・住所・電話番号・年齢・現在の活動内容をご記入ください。



前回は43名の方が参加されました

## 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業 「はつらつクラブ」

## 参加者募集!!

●参加期間 平成31年4月~9月(6カ月間) 毎週1回

●場所・会場 区内8か所の会場のうち1会場を選択

**内容** ①健康体操や懐かしの歌、手工芸、ニュースポーツなど毎週様々な内容を通じて、介護予防を学び、体験できます。  
②自身の趣味の活動や地域のボランティア活動など、会場で出会った仲間と共に積極的に社会参加をしていただけるよう、お手伝いをします。

**対象** 市内在住の65歳以上の方

**人数** 1会場あたりおおむね25名  
※ただし、申込多数の場合は抽選となります。  
※今までこの事業に参加した経験のない方は優先的にご参加いただけます。

**参加費** 無料(材料費等実費負担あり)

**申込方法** 中区社会福祉協議会(担当:野々山・植松)へ電話・FAXまたは来所で2月28日(木)までにお申込ください。

曜日	会場	時間
月	鶴舞荘集会所(千代田2-14-5 市営鶴舞荘2棟1階)	10:00~12:00
	大須コミュニティセンター(大須3-38-9 大須商店組合会館ビル5階)	14:00~16:00
火	新栄会館(新栄1-13-7)	10:00~12:00
	ヨナワールド(栄5-21-9)	14:00~16:00
水	名城小学校プレイルーム(丸の内3-3-35)	10:00~12:00
木	橘会館(大井町5-6沢の井児童遊園地内)	10:00~12:00
	むつみグリーンハウス(古渡町9-18)	14:00~16:00
金	千早コミュニティセンター(新栄1-48-16)	10:00~12:00

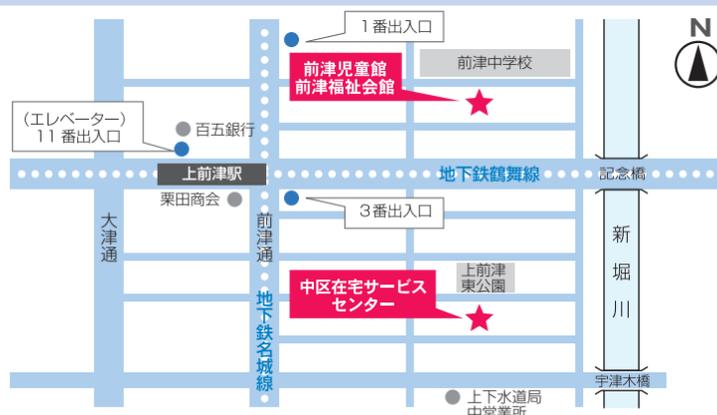
**申込み受付中!**

「はつらつクラブ」では、皆さんがいつまでも元気でいられるように、必要な「健康づくりの方法」をお伝えしています!見学は随時受付!お気軽にご連絡ください。



## 「サロンのつどい」参加者募集

- 日時**: 平成31年3月9日(土) 13:30~15:00
- 会場**: 中区在宅サービスセンター 研修室
- 内容**: 第1部 坊さんバンド G・ぷんだりーかのみなさん  
第2部 お楽しみ会
- 対象**: サロンの参加者・ボランティア  
サロンに興味のある方ならどなたでも参加できます。
- 参加費**: 無料
- 申込方法**: 中区社会福祉協議会(担当:稲生)へFAX・メール・電話でお申し込みください。



中区社会福祉協議会(略して「中区社協」)は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」(社会福祉法第109条)として、昭和26年に発足、平成6年4月に社会福祉法人となり、平成13年8月に中区の地域福祉の推進拠点として、「中区在宅サービスセンター」を開設し、様々な地域福祉活動の実施・支援を行っています。

**問合せ先**

〒460-0013 名古屋市中区上前津二丁目12番23号  
中区在宅サービスセンター内  
電話 (052)331-9951 FAX (052)331-9953  
ホームページ <http://www.nakaku-shakyo.jp> Eメール [nakaVC@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:nakaVC@nagoya-shakyo.or.jp)  
フェイスブック <https://www.facebook.com/nagoya.nakashakyo>

社会福祉法人 **名古屋市中区社会福祉協議会**

みなさまのあたたかいご協力ありがとうございました。

平成30年度共同募金の実績は次の通りとなりました(平成31年1月21日現在)。

**赤い羽根共同募金 7,890,383円**

**歳末たすけあい募金 137,910円**

これらの募金は、地域の様々な福祉活動に役立てさせていただきます。中区共同募金委員会